

タカナベカイドウの活動記録

No.3

1、まえがき：前は9月下旬まででした。今回は12月上旬までの活動を紹介します。

2、活動内容①（高鍋町自然愛好会との活動）

11月下旬、明倫の湯の隣にある広場でタカナベカイドウの剪定や施肥を行いました。



剪定が終わりました。剪定後は切り口保護のためゆ合剤を手で塗っておくと、切り口から害菌が入らず安全です。



施肥には牛糞堆肥を使用しました。根元の周りに円を描くようにまきました。栄養を多くとって大きく成長してくれるといいです。



3、活動内容②（定期調査）

11月下旬、タカナベカイドウも大きくなりました。ですが、一定の大きさになるとあまり成長は変わらないようです。



タカナベカイドウの苗の剪定を行いました。枝を一本に絞り真っ直ぐ大きくし、成木になった時に管理作業をしやすくするためです。



12月上旬、タカナベカイドウを育て始めて約1年が過ぎようとしています。前回と同じなたね油粕を使い追肥を行いました。さらに成長してくれるといいです。



4、あとがき：今回は高鍋町自然愛好会との活動が多くありタカナベカイドウについて多くのことを学ばさせていただきました。タカナベカイドウを育てる側の私たちにとってとても貴重な時間でした。また、学んだ事を活かしこれからの管理作業を頑張りたいです。

高鍋農業高等学校農業科林業経営研究班 土持勇太